

# 日本史

## 注意

1. 問題は全部で9ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

## マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その2)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

## 解答記入例(解答がイのとき)

1	●	□	△	≡	㊀	△	□
---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことにならない。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

I

次のA～Cの文章を読み、後の間に答えなさい。

A 日本では縄文・弥生・古墳時代の各時代に貝輪がみられる。縄文時代の貝輪はアカガイ、サルボウ、ベンケイガイが多い。千葉県の貝塚のひとつから出土した例では、蓋付きの土器の中に多数の貝輪が納められたまま発見された。このような出土状況と女性人骨の両腕に多数の貝輪が装着されていた福岡県の山鹿貝塚出土例を見ると、貝輪が単なる装飾品ではなく、呪術的な性格をもっていたことが考えられる。弥生時代にはサルボウなどに加えて、ゴホウラ、イモガイなどの大型巻貝を材料にしており、その傾向は古墳時代まで続いている。古墳時代にはこの貝製腕飾りの形をまねた鍬形石や車輪石、アなどのイ製腕飾りも古墳の副葬品として出土している。イモガイ、ゴホウラなどは南方産のものであり、日本本土の近海では入手が困難なため、南方との交易によって得られたものと考えられる。

B 大和地方を中心とする政治連合を大和政權あるいは大和王權と呼ぶが、この王權は朝鮮半島南部との密接な関係を結ぶことによって、その地域の高度な技術や鉄資源を手に入れていた。4世紀後半に高句麗が南下政策を進めると、2～3世紀に半島南部のウの小国家群のうちエ50余国を統一して建国した百濟などとともに高句麗と争うことになった。この争いを通じて高句麗の騎馬技術などを学ぶことになったが、5世紀になると戦乱を逃れて多くの渡来人が海を渡り、日本に技術や文化を伝えた。一方、朝鮮半島南部における外交・軍事上の立場を有利にするため、5世紀の初めから倭の王たちが約1世紀の間、中国オの力などに朝貢した。渡来人が我が国に多数訪れたことにより、あの使用が始まったと考えられる。キ伝存のクに見られる銘文の一部には、「意柴沙加」のように日本語をあで表記しているところがあり、そのことを明確に示している。

C 589年に中国南北朝が い によって統一され、次いで い に代わって唐が中国を統一すると、アジアに大帝国を築いて周辺諸地域に大きな影響を与えるようになった。東アジア諸国も唐と通交するようになり、日本からも遣唐使が送られた。遣唐使たちは唐から先進的な制度や国際的な文化をもたらした。

朝鮮半島では、676年に う が半島を統一し、日本とも多くの使節が往来したが、う を従属国として扱おうとしたため、時に緊張関係が生じた。一方、中国北東部などに住んでいた え 族や旧高句麗人たちを中心に関國された お は、唐と南方の う と対抗関係にあつたため、727年に日本に使節を派遣し、国交を求め、友好的に通交するようになった。お の宮都であった上京龍泉府からは日本で708年に鋳造されたとされる銭貨である か が出土している。

問1 文章中の あ ~ か に入る適当な語を漢字で答えなさい。

(解答用紙その1を用いなさい。)

(問2~12は解答用紙その2を用いなさい。)

問2 文章中の ア , イ に入る語の組み合わせとして、正しいものを下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1 ア 石釧、イ 讀岐石 | 2 ア 石釧、イ 碧玉 |
| 3 ア 石錘、イ 讀岐石 | 4 ア 石錘、イ 碧玉 |

問3 文章中の ウ , エ に入る語の組み合わせとして、正しいものを下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1 ウ 扶余族、エ 馬韓 | 2 ウ 韓族、エ 漢  |
| 3 ウ 扶余族、エ 漢  | 4 ウ 韓族、エ 馬韓 |

問 4 文章中の [オ], [カ] に入る語の組み合わせとして、正しいものを下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 オ 北朝, カ 宋  
2 オ 北朝, カ 遼  
3 オ 南朝, カ 宋  
4 オ 南朝, カ 遼

問 5 文章中の [キ], [ク] に入る語の組み合わせとして、正しいものを下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 キ 隅田八幡神社, ク 人物画像鏡  
2 キ 隅田八幡神社, ク 家屋文鏡  
3 キ 石上神宮, ク 人物画像鏡  
4 キ 石上神宮, ク 家屋文鏡

問 6 下線部(a)について、千葉県の貝塚遺跡として誤っているものを下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 加曾利貝塚 2 堀之内貝塚 3 吉胡貝塚 4 姥山貝塚

問 7 下線部(b)のゴホウラ製の貝輪を出土している遺跡として、山口県の響灘に面した海岸砂丘にある弥生時代の大規模な墓地遺跡がある。それはどこか、下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 原の辻遺跡 2 朝日遺跡  
3 四ツ池遺跡 4 土井ヶ浜遺跡

問 8 下線部(c)について、「記紀」には西文氏、東漢氏、秦氏らの祖先とされる人々が来朝したことを伝えている。このうち、西文氏の祖先とされた人物は誰か。下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 王仁 2 弓月君 3 阿知使主 4 司馬達等

問9 下線部(d)の **い** には、当時の日本から遣使が遣わされている。遣使として小野妹子が派遣された時の **い** の皇帝はだれか。下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 孫 堅 2 曹 操 3 楊 堅 4 嘉 帝

問10 下線部(e)の遣唐使の航路は、はじめは主に対馬を経由する経路をとっていたが、後にその経路を変え、五島列島を経由して東シナ海を西に直進し、直接中国に向かう航路をとるようになった。この二つの経路はそれぞれ何と呼ばれるか。その組み合わせとして正しいものを下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 東路・南路 2 西路・南路  
3 北路・南路 4 東路・西路

問11 下線部(f)について、国際的な文化を示すものとして、正倉院宝物の一部があげられる。その例として、ササン朝ペルシャ伝来と考えられるものがみられるが、それは何か。下の語群の中から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 青白磁四耳壺 2 白瑠璃碗  
3 灰釉葉壺 4 青磁薰炉

問12 下線部(g)の結果、**お** からは何度も使者がやってくることになった。この使いの中には漢詩を作る名手もいた。彼らは歓迎の宴でそれを披露し、嵯峨天皇の命で編まれた漢詩集にもその作品が残されている。この漢詩集は何か。下の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 懐風藻 2 和漢朗詠集 3 文華秀麗集 4 性靈集

**II** 次のA・Bの問題について解答しなさい。

A 中世の産業に関わる次の設問について解答しなさい。(解答用紙1を用いなさい。)

問 1 稲作では鎌倉時代後半になると、災害に強く、多収穫である品種も栽培されるようになったが、それは何と呼ばれているものかを解答しなさい。

問 2 この時代、大山崎離宮八幡宮の座で販売を独占した灯油の原料は何と呼ばれたか、解答しなさい。

問 3 この時代、神社に仕え、商工業の座を形成していた人々は何と呼ばれていたか、解答しなさい。

問 4 材木の納入が遅いなどを理由に莊民を譴責したとして訴えられた地頭は、何と呼ばれた莊園の地頭だったのか、解答しなさい。

B 近世前期の産業に関わる次の間に解答しなさい。(解答用紙2を用いなさい。)

問 5 近世前期の網漁について、肥前五島で著名な漁としてもっとも適當なものを次の選択肢から選びその記号をマークしなさい。

ア 鮪漁 イ 鰯漁 ハ ウ 鯹漁 ニ エ 鯉漁 ヌ ク 鯨漁

問 6 近世前期には、多くの村が商品流通にまきこまれるようになり、それぞれの特産物が生まれたが、越前の特産物としてもっとも適當なものを次の選択肢から選びその記号をマークしなさい。

ア 蘭草 イ 奉書紙 ハ みかん ニ ク 藍玉

問7 近世前期には、いく種類かの肥料が使われるようになつたが、そのうち  
もっとも一般的に用いられたものとして適當なものを次の選択肢から選び  
その記号をマークしなさい。

ア 干鰯 イ しめ粕 ウ 油粕 エ 刈敷

問8 近世の主要な銀山として不適當なものを次の選択肢から選びその記号を  
マークしなさい。

ア 生野 イ 別子 ウ 院内 エ 大森

問9 近世に麻織物を名産品としていた地域として不適當なものを次の選択肢  
から選びその記号をマークしなさい。

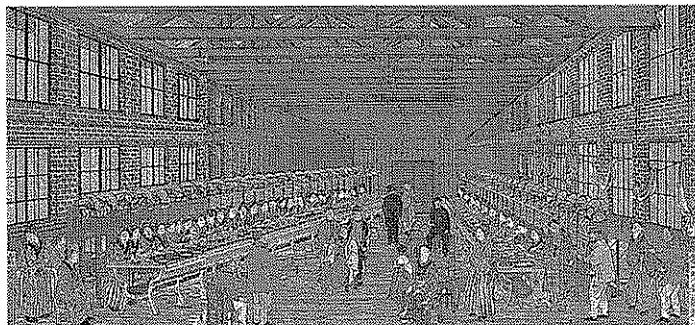
ア 遠江 イ 越後 ウ 大和 エ 薩摩

問10 近世には、金・銀・銭の三貨が全国に普及し、商品流通を支えていた  
が、そのうち、金貨の単位として不適當なものを次の選択肢から選びその  
記号をマークしなさい。

ア 分 イ 毛 ウ 両 エ 朱

III 以下の図及び史料に関する、後の間に答えなさい。

【図】



問 1 この図は何を生産する工場か、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 銅 ② 鉄 ③ 生糸 ④ 綿糸

問 2 この図の工場が設けられた県を、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 群馬県 ② 長崎県 ③ 愛知県 ④ 埼玉県

問 3 この工場の設置の翌年設立された殖産興業に大きな役割を果たした省を、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 通商産業省 ② 工部省 ③ 農商務省 ④ 内務省

問 4 この工場の説明として、正しいものを、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① この工場には、フランスの技術が導入された。  
② この工場は、関税自主権の回復を機に設立された。  
③ この工場の設立は、民間の資本家によるものであった。  
④ この工場で働く工女には、近隣の農民の子女が強制的に集められた。

【史料】

今や世界の歴史的転換期に直面し、① 一宇の顯現を國是とする皇國は、一億一心全能力を挙げて天皇に歸一し奉り、物心一如の國家体制を確立し、  
ちつて光輝ある世界の道義的指導者たらんとす。茲に本会は、互助相誠、皇國臣民たるの自覺に徹し、率先して國民の推進力となり、つねに政府と表裏一体協力の關係に立ち上意下達、下情上通を図り、以て高度② 国家体制の実現に努む。

左にその実践要綱を提唱す。

- 一、臣道の実践に挺身す。即ち無上絶対普遍的真理の顯現たる國体を信仰し歴代詔勅を奉体し、職分奉公の誠をいたし、ひたすら惟神の大道を顯揚す。
- 二、③ 共栄圏の建設に協力す。即ち③ の共栄体制を完備し、その興隆を図るとともに進んで世界新秩序の確立に努む。(以下略)

問 5 空欄 ① ② ③ に当てはまる語句を記しなさい。

(解答用紙その1を用いること。)

問 6 史料中の「本会」の名称を記しなさい。(解答用紙その1を用いること。)

問 7 史料中の会が結成されたときの内閣総理大臣を、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 平沼騏一郎 ② 東条英機 ③ 近衛文麿 ④ 広田弘毅

問 8 この会が結成された背景となった運動を、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 新体制運動 ② 國家改造運動  
③ 地方改良運動 ④ 義兵運動

問9 この組織の総裁には内閣総理大臣が就いたが、支部長となる人物の地位は何か、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 既成政党の党首                  ② 知事  
③ 内閣閣僚                  ④ 在郷軍人

問10 この組織の傘下になった団体の内、労働組合・労働団体の解散の後、その全国連合体として結成された団体を、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① 大日本産業報国会                  ② 日本労働総同盟  
③ 労働組合期成会                  ④ 大日本生産党

問11 この組織の末端の協力組織についての説明として誤っているものを、次の選択肢の中から選び、マークしなさい。(解答用紙その2を用いること。)

- ① その名称を、隣保班と呼ぶこともある。  
② 回覧板などによる情報伝達を担った。  
③ 都市における「町内会」を解消して、新たに設けた組織である。  
④ 物資の配給といった戦時業務も担った。

